

No.1701

第1702 回例会

2016年1月22日(金) 12:30～13:30

点鐘

ロータリーソング “それこそロータリー”

会食(洋食)

会長会務

- * ビジター紹介。
- * 理事会において田中章夫次期ガバナー補佐より、研究セミナー・ガバナー補佐会の行事予定の確認他、随行幹事が吉田 博・山下卓治・油谷博文会員に決定した旨報告がありましたので、よろしくお願ひ致します。
- 併せて中間決算の報告もあり、予定通り進んでおりますが、会員増強をお願ひします。
- * 1月の創業祝いを差し上げます。
麻木宏栄会員 岡本安量会員

幹事報告

- * 国際ロータリーより、下半期人頭分担金支払いのお願い。
- * 理事会報告。
- * 例会終了後、次期理事会(短時間で終わります)とクラブ奉仕委員長会議を開催致します。

委員会報告

- * 親睦・出席委員会
出席率・スマイル報告
- * 会計より
- * その他
卓話「海外メーキャップあれこれ」
会員 廣谷全宣さん

先週(第1701 回例会)の記録

2016年1月15日(金) 12:30～13:30

会長会務

先週の新年例会にご参加の皆様、お疲れ様でした。そして親睦出席委員会の皆様、土江会員お世話になり、有り難うございました。とても楽しい会だったと思います。

本日はゲストとして米山奨学生の林多さんをお迎えしております。またパスト会長の会員卓話ということでその他ゲストはお迎えしておりません。生馬会員宜しくお願ひ致します。

先日、林 寿延名誉会員から快気のご連絡がありました。無事に退院されておられますのでご報告します。

徳吉会員のご子息がオーナーシェフのイタリアミラノ市に開いたレストランがミシュラン2016年版で日本人オーナーシェフとして初の快挙で一つ星に選ばれました。大変おめでとうございます。平井知事から「とっとりふるさと大使」に任命されています。

ようやく冬らしい天気となり雪がちらつきとても寒いですが、スキー場では雪乞いも行われておりますが未だスキーが出来る所は山陰では少ないようです。人工降雪機を使うと赤字になってしまうようです。やはり雪は積もるべきところに積もって、雪解け水が流れて農作物が豊作にならなければいけないと思います。

幹事報告

- * ガバナー事務所より、米山記念奨学生歓送会と第11回米山学友会総会のご案内。
2月27日(土) 11:30～受付
岡山国際交流センターにて
林 多さん、児島会員 出席お願ひします。

出席率

1月15日 会員46名 欠席15名 67.39%
12月25日 メーキャップ 1名 76.60%

スマイル

- * 金田卓也会員/徳吉会員さん、この度はご子息

の快挙おめでとうございます。

- * 生馬美津雄会員／卓話させて頂きます。ご辛抱下さい。
- * 平野敏和会員／土江さん、有り難うございました。
- * 小林 一会員／新年会ではお世話になりました。おいしいお酒をご馳走になりました。
- * 牧浦康寛会員／米花さん、金本さん有り難うございました。
- * 岡田信俊会員／①本年もよろしく願いいたします。②還暦を迎えます。(誕生日)
- * 森下哲也会員／64歳になりました。フェイスブックの返事は大変時間がかかりました。(誕生日)
- * 吉田 博会員／ありがとうございます。64歳になりました。来年はいよいよ年金生活者になります。(誕生日)
- * 油谷博文会員／サラブレッドの馬年です。(誕生日)
- * 西尾正博会員／満66歳になりました。(誕生日)
- * 多田一昭会員／何も感慨無し。(誕生日)
- * 西尾 茂会員／結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございます。(結婚記念日)
- * バッチ不携帯 1件 合計31,000円
- * R財団特別寄付：2件

雑誌委員会 生馬会員 _____

ロータリーの友1月号の紹介。

卓話「ロータリーと私 Part II」 _____

会員 生馬美津雄さん

1. 入社からロータリー入会まで
- ①昭和39(1964)年 創業2年目のコクヨの製造工場に入社。営業部はなく、製造部・商品部・技術部・総務部のみの組織でした。親会社からの出向は2名。私の担当は総務部で、人事・労務・勤労厚生・経理等多岐に亘った。事務職は少人数なので効率の良い仕事を求められた。
- ②昭和50(1975)年 希望退職実施(卓話で報告済)
- ③昭和52(1977)年 親会社の事情で35才の私が常駐者のトップになった。(社員数200名)売上はコクヨのみ。仕入れは県外が大部分で、地元鳥取は数社のみ。(取引条件が合わなかった)社長の代理という認識を持っていたので、自分の勉強のために一番役に立つ組織は何処かと、鳥取のいくつかの組織を充分観察した結果、経営者協会に入会した。その会で労務問題や裁判事例など勉強し、鈴木専務理事という大きな出会いも有った。またそれ以外の組織でも多くの勉強をし、多くの役職も経験した。

2. ロータリークラブへの入会

- ①それまでロータリークラブに対して思っていたこと
ロータリーや商工会議所青年部、青年中央会は

所詮金持ちの遊び場、そんな余裕も無いのでそのような組織には入らないと公言していた。

- ②平成2(199)年 入会のいきさつ
この年の秋、コクヨ黒田社長から湖山の事務所でロータリークラブへの入会を進められた。翌年春大阪で再び勧められ、すぐに入会した。
- ③入会して感じたこと
 - ・自分の世界がととても狭かったこと…会員中知り合いが僅かだった。
 - ・自分の世界観が変わった事…大学教授やお医者さんの考え方。
 - ・「ムラ社会」と感じた…それまでは「経済合理性」の世界だった。
 - ・個々の会員は全員素晴らしい魅力があり、私にとっては教師であった。
- ④会長(2010-11)年度の出来事
 - ・31期目の会長を受けた私は、クラブとしてぼつぼつ長期的な目標設定が必要なのではないかと考えた。これをIDMのテーマにしたが、圧倒的な多数で必要無しという結論が出た。
 - ・2011年3月の東日本大震災と原発事故に対して、一人当たり5,000円以上の寄付をお願いしたところ、快諾いただいた。
 - ・西RC細則および内規の変更承認
11期・21期には細則の変更を行っているので31期も必要ですと言われ、事務局にもお手伝い頂き原案を作成した。地区補助金や会員減少に対応した細則の変更でしたが、総会出席者の2/3以上の賛成が必要だった。しかし、反対意見が出たりして承認が危ぶまれる事態になったが、何とか承認頂いた。(この時不信任なら退会する腹づもりでいた。)
- ⑤今の心境…ロータリーに入って良かった!!
自分が奉仕されている!!
 - ・48才で入会し、何時の間にか年齢で上から5番目となり寂しい。
 - ・RCに入ったお陰で多くの素晴らしい知人が出来たことが私の宝です。
 - ・ムラ社会を経験できたお陰で、気が長くなり怒らなくなりました。
 - ・最近将来性豊かな新入会員が沢山入会されて嬉しく思います。
 - ・それでも会員数の減少が気になります。
 - ・それと出席率の低下も気になります。これからの課題です。
- * 最近読んだ「鳥取いのちの電話」の記念誌で、相談員の方が、「悩んでいる人を助けたい」という思いだったのに「助けられているのは自分の方だ」という文章に、考えさせられるものがありました。

次週例会予定 _____

2016年1月29日(金)第1703回例会
卓話 会員 山村保雄さん

(編集者 矢谷英志)